



## < 実習。就労。就職の心構え >

スイッチの活動趣旨は、「自立!」(一人でやる意識と力)「メイン行動に付随する力の向上」です!  
小学生中学年になったら、「大人離れ」を考えなければなりません。…親の「子離れ」の方でしょうか…。  
なぜか! 高校1年の末から始まる「実習」を始め、学校卒業後の「実習、就職と就労」は、「一人」だからです!  
新しい場所、初めて会う大人たち。ましてや、大人側も子ども達の事を十分に理解出来きれていない。その中で、「仕事をする」。その環境に、慣れる力(も!)付けなくてはなりません。学校やデイは、子ども達もそれなりの緊張感を持って行動しているので、ある程度やれます。ポイントは、日常生活の主体の「家」です!

〔 なんでもやってしまう。 困っている、手際が悪いと手伝ってしまう。 先読みをしてやってしまう。 〕  
〔 安全牌を考えてしまう。 苦手やこだわりだからとやらせない。 など…………… 〕

これでは、子どもの成長にブレーキをかけてしまっています。 今ではなく、実習と卒業後の事を考えた生活にしていきましょう★ 就職してからの方が「本当に大変で課題は大きく深刻なんです★」 スイッチでの活動の中で、自己判断。自己選択。自己決定。そこからの行動。またはアピールが出来る。という事は発揮されています。 お伝えしきれてない事も、あるかもしれませんので、ご相談ください!



## < 聞き取りトレーニング >



「伝え役(スタッフ又は子ども)が、言う言葉(単語や文)を聞き取って、間違いなく書く。というだけのトレーニング及びゲームです。

何が見えるか…

- ① 聞いた事を文字に出来るか
- ② 集中力
- ③ 文字の明確さと理解力
- ④ 単語は聞き取れるが、文になるとわからなくなる など
- ⑤ 文の中の幾つまでの要素を理解できるか。又は聞き取れるかなど、現状確認と再確認が出来ます。

外活動とはまた、違う形での成長が見え、生活の中での行動に関してのつまづきの原因が何なのかも見えます。作業をするにも、手順と内容理解は必要! 何を元にして判断をし、行動をしているのか等も見えてきます☆

日常生活でのやり取りで、問題なく生活や活動が出来ているのは、要件・指示を出す大人側が、「本人の事を知っている、分かっているから」と言う事もあるということを認識し、改めましょう! 言われたことを本当に理解できているのか…。 実は何回も言い直しをし、フォローをしたことで行動が出来ていませんか?

特に「ある程度自分で行動する力のある子」は、

周りを見ての行動や、雰囲気判断をして行動をしている場合があります、指示の理解が出来ていない事も多いのです。 指示を出したら、何と言ったかの確認(復唱)をしてもらうようにしています。この毎回の確認は、聞く意識の癖付けになっているのも見えてきています。上記にも書きましたが、「実習・就労・就職」は、お互いがそんなに知らない者同士で、「一人」です!!!! 就労・就職には期限がありません。安心して送り出し、本人が嫌にならずに仕事に行けるような、力を付けて行きましょう★